

添 付 文 書

医療用品 01 エックス線フィルム

一般医療機器 ノンスクリーン型歯科画像診断用 X 線フィルム (40978000)

BS ノンスクリーン型歯科用 X 線フィルム S シリーズ

【禁忌・禁止】

- 1.劣化や異常が見られた場合は、器具の使用を中止すること。
- 2.器具の形態変更や改造などはないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構造

支持体に銀塩感光材料を塗布したものです。フィルムが袋(パケット)に入っています。

2. 外観



現像液注入方法(2ml 注入)

3. サイズ：30×40mm

4. 数量：S-1 50 枚入り/箱
S-2 100 枚入り/箱

5. 原理

フィルム乳剤中のハロゲン化銀に X 線が照射されると、目に 見えない像が形成される。この目に見えない像を現像することにより、目に見える黒い銀画像にすることができ、この黒い銀画像が診断画像となる。

【使用目的又は効果】

特に歯科 X 線装置で使用するためにサイズを定めて設計した ノンスクリーン型 X 線フィルム。

【使用方法等】

1. フィルムを口腔内に挿入し、X 線で撮影を行った後、現像処理を行う。
2. 詳細は使用する歯科 X 線装置の設置要項及び取扱説明書を参照して下さい。
3. フィルムが露光された後、シリンジを使用して 2ml の現像処理液を吸引します。シリンジをフィルムパケットの上部に挿入し、現像処理液を注入します。フィルムを傷つけない様に、針を深く挿入しない様に注意してください。

4. 親指と人差し指でフィルムパケットを約 45 秒間軽く揉み、フィルム全体に均一に液が行き渡るように広げます。
5. 約 45 秒後、フィルムパケットを開け、フィルムパケットと裏紙からフィルムを取り出します。
6. 取り出したフィルムは 2 分間十分に流水で現像処理液を完全に洗い落とします。現像処理液がフィルムに残っていると変色、変質の原因となるのでしっかり洗い落とすこと。
7. 洗浄終了後水分を拭き取り常温で乾燥させる。
8. フィルムパケットおよび現像処理液は、地域の廃棄物処理規制に従った使用および廃棄をしてください。

＜使用方法等に関連する使用上の注意＞

- 1.適切な安全光の下で開封すること。
- 2.開封後はなるべく早めに使用すること。また、遮光のため内袋に入れたまま保管のこと。
- 3.局部的に折り曲げたり、擦ったり、強い圧力をかけたりしないこと。
- 4.フィルムが接着する様な極度な高温下での取扱いは避けること。
- 5.静電気が発生する様な極度な低温下での取扱いは避けること。
- 6.濡れた手による取扱いは避けること。
- 7.二重露光は避けること。

【保管方法及び有効期間】

- 1.保管方法
フィルムは直射日光を避けて、放射線や X 線及び有害ガス(フォルマリンガス、硫化水素ガス等)の影響を受けない低温・低湿の場所に保管してください。
- 2.有効期間
有効期間(使用期限)は、それぞれの商品の個包装上に明記してあります。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：株式会社ビットストロング

電話 番 号：03-3868-5605

製造 業 者：Fujian Meisheng Medical Science Technology Co., Ltd.

製 造 国：中華人民共和国

ご使用前に取扱説明書を必ずご参照ください。